

教育事業別報告書

事業名	パパチル はじめてのキャンプ	
趣 旨	子供が、自然の中での遊びから体を動かすことの楽しさを味わい、好奇心・探求心を育む。親子で様々な体験活動に取り組むことで、日常生活への前向きな気づきを促す。	
期 間	平成 30 年 9 月 8 日（土）～9 月 9 日（日）1 泊 2 日	
募集人員 (募集結果)	3 歳以上の未就学児とその父親（親子 8 組） (参加人数 9 家族 18 名)	
① 事業の特色		
<p>○対象保護者を父親のみに絞り、他の親子キャンプとの差別化を図った。</p> <p>○対象が幼児であることを考慮し、本館目の前の広場に宿泊用テントを設置。食事や入浴を本館で済ませることで、キャンプの難易度を下げた。</p> <p>○県内の大学より幼児体育を専門としている講師の先生をお招きし、親子の触れ合いを交えた運動遊びのプログラムを実施した。</p> <p>○サンドウィッチやサラダなど、火を使わずに簡単にできる昼食作りを取り入れた。</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ネイチャービンゴ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>テント設営</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>親子運動遊び</p> </div> </div>		
② 事業の成果と課題		
<p><事業の成果></p> <p>○参加者からは「また家族でキャンプをしてみたい」との声も聞くことができ、キャンプや野外活動のきっかけづくりとしては成功であった。</p> <p>○郡山女子短期大学から講師を招いての運動プログラムは非常に好評であった。</p> <p>○「子供でもできることがたくさんあってビックリした」との声もあり、親子の中でも気づきも得られた。</p> <p>○母親のいない環境での戸惑いがあったものの、父親同士で協力する姿も見られた。</p> <p><事業の課題></p> <p>○親子事業で幼児 1 人につき保護者 1 人がついていようであれば、個々のプログラムの難易度をもう少し上げて実施可能であった。次回以降検討したい。</p> <p style="text-align: right;">(事業推進係 岩谷香)</p>		